

概要

野球の原形はイギリスに興り、アメリカへ渡り1846年に初めて規則が作られ、1880年代に職業野球団の球場が開設された。以来社会人野球もアメリカを中心とし中南米諸国で盛んに行われた。日本には1873年（明治6年）頃に伝えられ、1882年（明治15年）に品川ハッ山下に日本最初の野球場が作られた。  
 大学野球は1883年（明治16年）頃から始まり、全国大会が1915年（大正4年）に開催されて、野球が一般大衆化され昭和初期プロ球団が結成され現在に至る。太平洋戦争中は禁止されていたが1945年（昭和20年）終戦とともに復活し、戦後の混乱期において大衆の大きな生活の支えの一翼をにない、いまや国民的スポーツとして大衆化し、全国的に普及し、スポーツ・レクリエーションの中心となっている。

軟式野球場を単独で計画するときは、硬式球場に準ずる。立地条件および利用目的に応じて対面式として計画し多目的な球技場とすることもある。

専用球場として設計する場合は軟式球場の広さに準ずる。一般的には併用することが多い。規模としては別表II-28参照

硬式球場を設計する場合は、観客席を設けることが望ましい。公式試合（アマ・プロ共通）が開催できる形状および距離を考慮した規模とする。  
 ワールド・ベースボール・クラシックが発展的に継続するとすれば、国際的野球交流は今後ますます多くなると考えられ、国際的規格に合わせた球場として計画することが必要と思われる。現在国際的に通用する唯一の規則として社団法人日本野球機構による公認野球規則（2011年）の定める野球場の規格があり、下記にその要約を転記する。

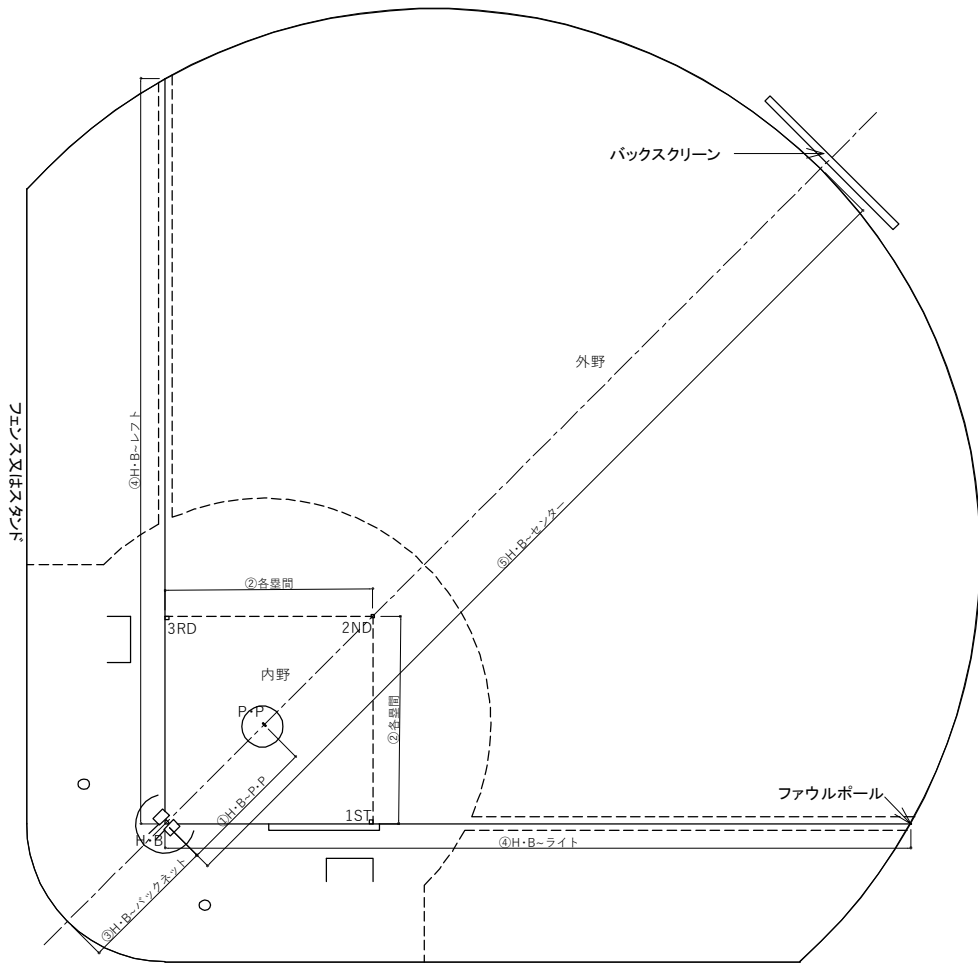
規則 1-04（要約）  
 内野は一辺が90フィート（27.431m）の正方形とする。外野は一塁線および、三塁線をそれぞれ延長した2つのファウルラインの間を区域とする。本塁から両翼のフェンス、スタンドまでの距離は32フィート（9.7534m）以上、また中堅の伝束までの距離は400フィート（121.918m）以上とすることが優先的に望まれる。  
 【付記】（a）1958年6月1日以降においては、プロフェッショナル野球クラブが新たに建造する球場は、本塁から左右両翼のフェンス、スタンドまでの最短距離が325フィート、また中堅のフェンスまでの最短距離が400フィート（121.918m）でなければならない。  
 （b）1958年6月1日以降において、既存の球場を改修するにあたっては、本塁から左右両翼および中堅のフェンスまでの距離を、前記項の最短距離以下に短縮することはできない。

寸法

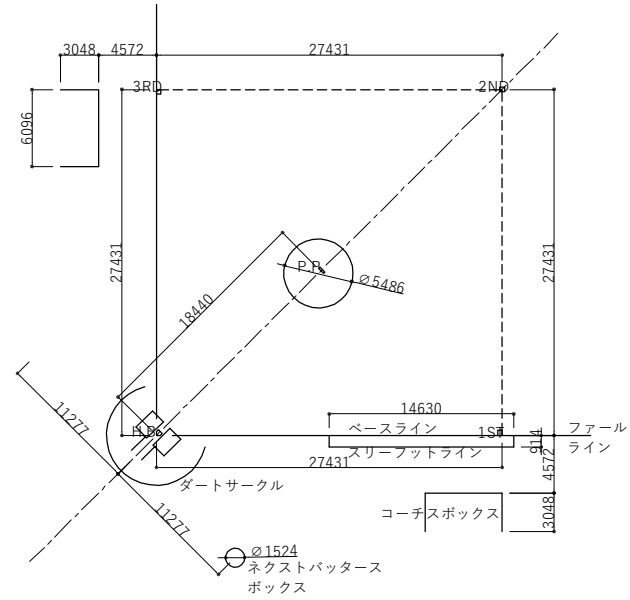
計画する施設の目的により、グラウンドの広さを決定する。

		①PP~HB	②各塁間	③HB~バックネット	④HB~レフト・ライト	⑤HB~センター	面積 (グラウンド)
硬式	プロの野球場	①18.44m	②27.43m	③18.29m以上	④99.06m以上	⑤121.92m以上	≒14,000㎡~
	公認野球場	同上	同上	同上	④97.53m以上	同上	≒13,500㎡~
軟式	社会人	同上	同上	同上	④91.44m以上	⑤115.82m以上	≒10,500㎡~
	学童	①16.00m	②23.00m	③12.00m以上	④70.00m (ライの場合71.00)	⑤85.00m (ライの場合86.00)	≒6,000㎡~
	リトルリーグ	①14.02m	②18.29m	③7.60m	④60.95~68.60m	⑤60.95~68.60m	≒4,000㎡~
ソフト	男	①14.02m	②18.29m	③7.62~9.14m	④68.58m以上	⑤68.58m以上	≒4,500㎡~
	女	①13.11m			④60.96m以上	⑤60.96m以上	
	小学生	①10.67m	②16.76m		④53.34m以上	⑤53.34m以上	≒3,600㎡~

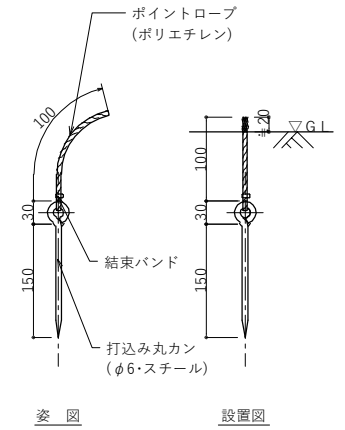
野球場 (2) S=1/1000  
プロ野球・公認野球場



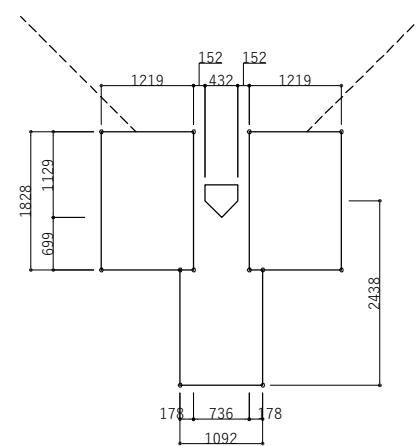
野球場内野 S=1/600



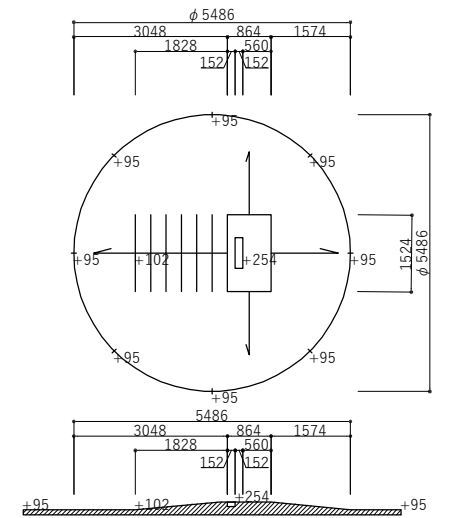
ポイント杭 S=1/10



野球場バッタースボックス S=1/100



ピッチャーマウンド S=1/150

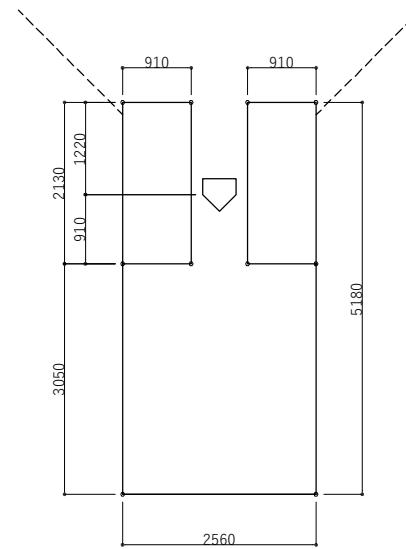
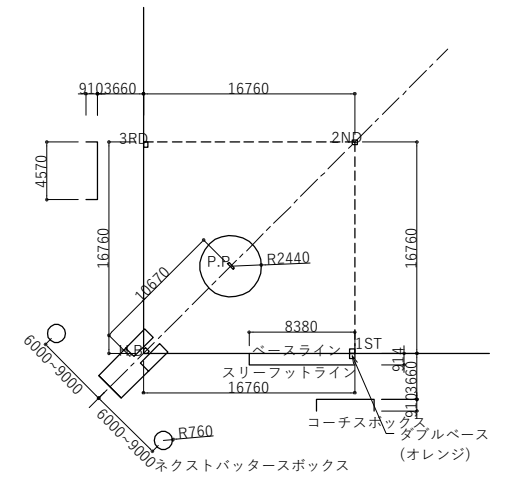
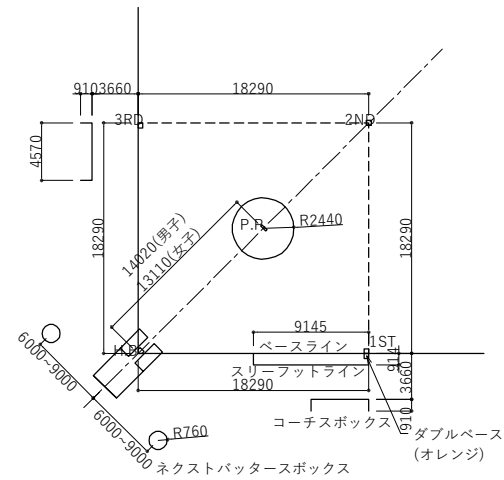
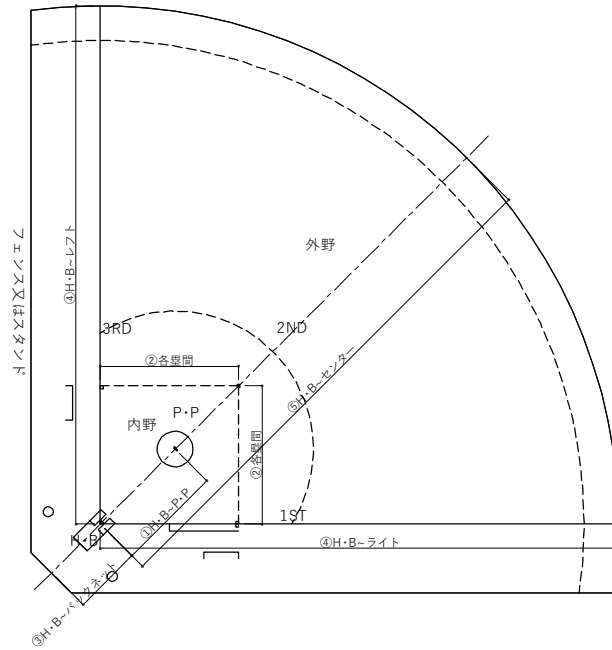


○ポイント杭 12.0箇所

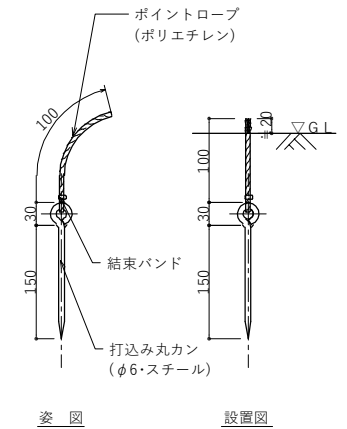
	①PP-HB	②各塁間	③HB～バックネット	④HB～レフト・ライト	⑤HB～センター	面積 (グラウンド)
プロの野球場	①18.44m	②27.43m	③18.29m以上	④99.06m以上	⑤121.92m以上	≒14,000㎡～
公認野球場	①18.44m	②27.43m	③18.29m以上	④97.53m以上	⑤121.92m以上	≒13,500㎡～







○ポイント杭 10.0箇所



姿図 設置図

寸法

計画する施設の目的により、グラウンドの広さを決定する。

	①PP-HB	②各室間	③HB~ バックネット	④HB~ レフト・ライト	⑤HB~ センター	面積 (グラウンド)
男	14.02m	18.29m	7.62~9.14m	68.58m以上	68.58m以上	≒ 4,500㎡~
女	13.11m			60.96m以上	60.96m以上	
小学生	10.67m	16.76m		53.34m以上	53.34m以上	≒ 3,600㎡~